

奥武蔵東秩父村 白石ボルダー

2016.3.22 retK

東秩父村から秩父に抜ける途中、定峰峠に登り始める手前の白石に堆積岩?のボルダーがある。自宅からは小川町回りで遠回りするか、正丸付近から山越えをしなければならず、行ったのは1回きりである。現状は分からないが、ボルダーがあるという情報提供の意味で紹介しておきたい。

場所は白石車庫から南に細山方面に入りしばらく行くと、右に林道桂木線へと入る桂木橋がある。ボルダーはその橋の左岸下流側にあるが夏は木が生茂り注意していないと岩の存在に気がつきにくい。長瀬の岩に似ており、最初は脆そうに見えたが掃除してみると意外としっかりしており、ハング、フェイス、トラヴァースといろいろ楽しめる。下に一応写真を載せておくと、ボルダー数は大小5~6個ぐらいである。

注意点としては、岩の周囲にガラス瓶などのゴミが捨てられており、大分片づけたが気をつけるに越したことはない。また植林側に椎茸栽培地があり、ボルダーへはそこを通らずに、橋の横から下れるように行った時に道をつけたので、多分消えていると思われるが、行ってみる場合はそちらを通過していただきたい。

駐車は橋を渡ったすぐ左側は禁止で、車は少し林道に入った道の広い部分に置いてほしい。



● 一番大きな岩(左) & 二番目に大きな岩(右)

左はハイボルダー。

右の写真の左のハングは未解決である。

